

「平成29年度使用教科書に係る音声教材需要数調査結果」の分析

<小中学校>

都道府県別必要人数、デジター教科書利用者数、児童生徒数、需要数

県名	音声教材 必要人数	必要人数/1 万人	デジター教科 書利用者数	デジター利用 者人数/1万人	児童生徒総数	需要数
北海道	324	8.47	88	2.30	382,452	2,340
青森県	23	2.39	47	4.89	96,149	166
岩手県	0	0.00	8	0.84	95,423	0
宮城県	40	2.21	49	2.71	181,059	125
秋田県	2	0.29	18	2.59	69,623	17
山形県	37	4.32	22	2.57	85,696	219
福島県	0	0.00	31	2.11	147,051	0
茨城県	155	6.70	30	1.30	231,250	619
栃木県	293	18.43	225	14.15	158,982	1,059
群馬県	32	2.00	15	0.94	159,950	178
埼玉県	76	1.34	58	1.02	568,302	736
千葉県	83	1.72	109	2.26	481,858	475
東京都	151	1.68	342	3.80	900,873	1,174
神奈川県	158	2.27	165	2.37	695,853	813
新潟県	407	23.80	97	5.67	170,984	1,585
富山県	41	4.97	3	0.36	82,424	220
石川県	14	1.51	31	3.34	92,812	47
福井県	2,003	305.00	57	8.68	65,672	5,920
山梨県	29	4.41	11	1.67	65,750	125
長野県	200	11.68	414	24.18	171,194	1,617
岐阜県	35	2.07	50	2.95	169,381	193
静岡県	76	2.54	221	7.39	298,859	254
愛知県	138	2.20	120	1.91	628,475	956
三重県	29	1.95	23	1.55	148,359	169
滋賀県	48	3.83	50	3.99	125,205	335
京都府	120	6.02	94	4.71	199,458	630
大阪府	84	1.23	403	5.90	682,785	211
兵庫県	203	4.55	163	3.66	445,934	2,532
奈良県	130	11.86	73	6.66	109,612	501
和歌山県	0	0.00	13	1.75	74,246	0
鳥取県	63	13.80	111	24.32	45,644	363
島根県	90	16.70	91	16.89	53,888	478
岡山県	19	1.22	26	1.67	156,081	171
広島県	70	3.04	54	2.34	230,617	427
山口県	66	6.23	129	12.18	105,875	317
徳島県	15	2.68	15	2.68	56,058	51
香川県	73	9.17	21	2.64	79,629	650
愛媛県	26	2.46	18	1.70	105,880	112
高知県	319	60.38	40	7.57	52,836	1,951
福岡県	320	7.70	70	1.68	415,758	1,844
佐賀県	29	4.02	16	2.22	72,073	125
長崎県	25	2.25	19	1.71	110,866	127
熊本県*	116	7.78	28	1.88	149,141	538
大分県	10	1.10	36	3.94	91,288	50
宮崎県	74	7.96	36	3.87	92,952	560
鹿児島県	0	0.00	39	2.83	137,878	0
沖縄県	98	6.57	14	0.94	149,090	469
計	6,344	0.07	3,793	3.83	9,891,225	31,449

必要生徒数および需要数は、平成28年10月(10月末日提出期限)。

必要児童数とは、障害により音声教材を必要とする又は必要と見込まれる児童として市町村教育委員会等が判断した者の数。

* 熊本県の総生徒数は河村が補正したもの。

* デジター教科書利用者数は、12月15日現在のリハ協データ。

* 都道府県に区分できないデジター教科書を利用する海外生徒19人は含まれていない。

* 赤は、必要人数ゼロと回答した県、黄色は必要人数もしくはデジター利用者が1万人当たり5人以上の道府県。